

12 月 19 日 : 企業の好材料により反発

ベトナム株は木曜日に反発、いくつかの企業ニュースが年末にかけての警戒感をやわらげた。

ホーチミン取引所の VN 指数は 0.12% 上昇し 952.26 ポイントで取引を終えた。

VN 指数は過去 4 営業日で 1.76% ほど下落していた。

出来高は 2 億 2250 万株で売買代金は 4.35 兆ドンであった。

大型株の上昇が指数を支える形になった。

ベトコムバンク (VCB) は 1.5% 上昇し、2 営業日で 3.1% ほどの上昇となった。2018 年の決算に対しての配当として 8% の現金を支払うことが好感された。

つまり、すべての株主は 800 ドンを受け取るということだ。VCB は総額で 2.97 兆ドンの配当の支払いとなり 2020 年 1 月 15 日に支払われる見込みとなっている。

ホアファットグループ (HPG) も 1.1% 上昇した。投資家と株主は水曜日のミーティングで企業から良いニュースを受け取ったようであった。

ペトロベトナム関連の、ペトロベトナムガス (GAS)、ペトロベトナムパワー (POW)、ペトロベトナムドリリング (PVD) などは年間の利益目標を達成する見込みだと発表した。

GAS は売上と純利益の目標のそれぞれ 20% と 46% を超過して達成する見込みである。それぞれ 76.5 兆ドンと 14 兆ドンになる見込みである。

原油価格の高騰がペトロベトナム関連銘柄への投資を増加させた。ブレント原油先物指数は 0.14% 上昇し 1 バレル 66.26 ドルで取引された。

しかし、市場全体としては年末にかけての利益確定圧力からネガティブな動きだった。

VN30 指数、VN 中型、VN 小型の 3 指数は 0.11-0.5% ほど下落した。

163 銘柄が下落し 147 銘柄が上昇、63 銘柄は変わらずだった。

Thanh Cong 証券によると、市場の上昇にもかかわらず、投資家は警戒感を高めておりさらなる上昇を妨げていると語った。

VN 指数は 950-960 ポイントのレンジで上下すると予想される。

銀行、小売、不動産などの企業は近いうちに業績を発表し来年のビジネス計画のヒントを出すだろうと思われる。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.19% 上昇し 102.00 ポイントで取引を終えた。

出来高は 2700 万株で、売買代金は 2810 億ドンであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。